

# GSM<sup>®</sup> 2019 月号-1

## Green Speciality Mutuality

# NEWS 6 Vol. 41

## 岐阜化学新材料(南通)有限公司

2013年、GSMグループに新たな拠点が誕生しました。それが中国、南通市経済技術開発区に建設された、「岐阜化学新材料(南通)有限公司」の南通工場です。

岐阜化学新材料(南通)有限公司  
Gifu Chemical New Material (Nantong) Co., Ltd.

### 新聞に記事が掲載されました。

化学工業日報

2019年(令和元年)6月19日(水曜日)

(12)

### 岐阜セラック製造所

【南通江蘇省・但田窪地】  
塗料やインキなどコーティング樹脂の添加剤などを扱う岐阜セラック製造所(岐阜市)は、江蘇省南通市で合成樹脂の生産に乗り出した。日本国内ではパッケージなどのインキ用途で高いシェアを誇っており、中国でも市場二次の高まる環境配慮型の高機能包装材などにも拡販を図る。実績のある分散材との2本柱を形成し、コーティング材市場での存在感を高める。2022年には中国事業の売上高2割増を目指す。



厳格な検閲規制に対応するための投資も継続(南通市の工場)

### 3年で売上高2割増へ

岐阜セラック製造所。岐阜県の鶴岡池は、祖業であり、医薬・食品や建築用途に用いられる「天然物セラック樹脂」を基盤とした天然物抽出・精製、パッケージ用インキや電子部品、自動車・感光用などの機能性合成樹脂、機性素材を微粒分散したコーティング用の「機性素分散剤」の3事業を展開する。

中国では各種コーティング向け塗料添加剤としてのポリオレフィン分散製品「ハイフラット」を製造している。分散剤

を製造している。分散剤は、添加剤を使用せず、ポリエチレンなどを分散させたもので、携帯電話やデジタルカメラ、パソコン(コンヒューター)自動車、化粧品「CC」中心に飲料缶、建築塗料などで広く採用されている。設備稼働から5年経ち、分散剤の生産も安定してきた。第2期としてこのほか新たに生産ライ

ンを立ち上げたのが合成樹脂。日本ではパッケージインキ向けに高いシェアを誇っている。中国では後発組であるため、同地でも汎用市場は変わらず、地球環境・身体に優しいパッケージ向けインキ分野を中心とした市場の要求する製品を開発し、製造・販売していく方針。

同社製紙は紙やフィルム基材に対する高い密着性や発色性能などの印刷適性に優れ、安全面から人体への有害物質を含まないのが特徴で、中国における安全志向の流れを著実に取り込んでいった(一尾木大重社長)。樹脂市場は競争も激しいが、現地のインキメーカーでも徐々に採用が広がっているという。

中国国内で環境・安全規制が高まるが、南通拠点では危険物の火災事故を防ぐための予防措置にも対応しない。不活性ガス閉鎖による完全閉鎖化プロセスを完成させ、溶剤などの流出を防ぐための油水分離槽や、

大気汚染防止装置を完備し、火災などの万一の事故に備える応急処置の導入も進めており、規制への対応と生産拡大の投資を続け、競争力の向上を急ぐ。合成樹脂事業もラインアップに加え、22年には中国の売上高を18年比で割増度拡大させる計画。

## 南通でインキ用樹脂生産

## 安全志向を取り込み

中国 アジア グローバルビジネス